



平成 30 年 3 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 ティモシー・ハンシング
(JASDAQ コード : 3350)
問合せ先 取締役 CFO 王生 貴久
電 話 (050-5835-0966)

支配株主等に関する事項について

当社の支配株主等に関する事項について、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）、その他の関係会社又はその他の関係会社の親会社の商号等

(平成 29 年 12 月 31 日現在)

名称	属性	議決権所有割合 (%)			発行する株券等が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
Red Planet Holdings Pte. Ltd.	親会社	51.3	—	51.3	該当なし
Red Planet Hotels Limited	親会社	—	51.3	51.3	該当なし

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社等の商号又は名称及びその理由

名 称 : Red Planet Holdings Pte. Ltd.

その理由 : 当社とホテル事業等に関する業務提携契約を締結しており、平成 29 年 12 月 31 日時点において、当社株式 139,900,000 株（議決権割合 51.3%）を直接保有しているため。

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

平成 29 年 12 月 31 日時点において、Red Planet Holdings Pte. Ltd.（以下、RPH 社）は、当社株式の過半数を直接所有しており、また、RPH 社の完全親会社である Red Planet Hotels Limited（以下、RPHL 社）は当社株式の過半数を間接所有していることから、RPH 社及び RPHL 社は、当社の親会社に該当しております。

RPH 社及び RPHL 社は、海外においてホテル運営等を中心とした事業を展開する会社であり、当社と RPH 社の間においてホテル事業等に関する業務提携を締結しております。

RPH 社及び RPHL 社との人的な関係につきましては、本日現在、当社取締役 1 名が RPH 社の取締役を、当社取締役 6 名中 3 名が RPHL 社の役員を兼務しておりますが、当社は独自性を確保し、自律的な内部統制システムの整備を図り、意思決定しております。

(役員・取締役の兼務状況)

当社における役職	氏名	親会社又はそのグループ企業での役職	就任理由
代表取締役 会長	サイモン・ゲロ ヴィッチ	Red Planet Hotels Limited 取締役	親会社との連携を強めるとともに、経営者としての経験と幅広い見識を当社の経営に活かしていただきたいと考えたためです。
代表取締役 社長 CEO	ティモシー・ハン シング	Red Planet Hotels Limited 取締役 Red Planet Holdings Pte. Ltd. 取締役	親会社の連携を強めるとともに、グローバルなホテル業界での経験と幅広い見識を当社の経営に活かしていただきたいと考えたためです。
取締役	マーク・ライ ネック	Red Planet Hotels Limited 取締役	親会社との連携を強めるとともに、グローバルな金融業界での経験と幅広い見識を当社の経営に活かしていただきたいと考えたためです。

(出向者の受け入れ状況)

該当事項はありません。

4. 支配株主等との取引に関する事項

当連結会計年度（自 平成29年1月1日 至 平成29年12月31日）

種類	会社等の名称 又は氏名	所在地	資本金 又は出資金	事業の内容 又は職業	議決権等の 所有 (被所有) 割合(%)	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	Red Planet Holdings Pte. Ltd.	Singapore	5,000(SGD)	ホテル事業	(被所有) 直接 (51.3)	役員・取締役の兼務	借入金の返済 (注)1	200,000	—	—
							立替の精算 (注)2	140,000	—	—
							債務保証 (注)3	277,000	—	—

(注) 1 資金の借入については、市場金利を勘案し合理的に利率を決定しております。

2 立替については、親会社の支払を一時的に立て替えたものであります。

3 当社の有する Red Planet Hotels Pasong Tamo Corporation に対する貸付金の債務保証を実施しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

支配株主との取引条件等につきましては、市場価格・水準を勘案して一般取引と同様に決定しております。なお、支配株主との重要な契約の締結については、取締役会で審議し、支配株主以外の株主の利益を阻害していないことを確認しております。

また、同社と緊密な協力関係を保ちながら事業を展開する方針であります。当社の事業活動における制約はなく、また役員・取締役の兼務状況は独自の経営判断を妨げるものではないことから、一定の独立性が確保されている状況であります。

6. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

RPH 社及び RPHL 社は継続開示会社等ではありません。

7. 親会社等の将来的なグループにおける位置付けその他親会社との関係

現時点では、企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係に変更の予定はありません。

以 上